

最新テクノロジーやデジタル技術等を活用して、 江戸文化の魅力を国内外に向けてアピールしていきたい！

課題



- 都は、東京の礎である江戸の魅力発信に積極的に取り組んでいる。
- 江戸の認知度向上に向けて、イベントなどでの出展ブースで活用できる江戸の魅力を体験できるコンテンツ※を充実させたい。
- 特に、現在江戸にあまり関心がない方が江戸に関心を持つきっかけとなるようなものとしたい。

※例：3Dやイマーシブ体験などにより、江戸を紹介できるもの
(コンテンツによっては日英対応)

背景

【江戸の魅力発信に係る取組】

- 令和7年3月7日「Edo Tokyo」ロゴマーク発表
国内外からの江戸の認知・理解を高めるため、江戸の魅力や価値を分かりやすく、また統一感を持って発信

[「江戸」の魅力・価値をPRするロゴマーク|3月|都庁総合ホームページ](#)

【江戸の魅力・価値】

- 江戸は、当時世界最大の都市へと発展を遂げ、そこに暮らす人々の営みから、絵画、音楽、舞踊など芸術芸能の分野はもとより、食、伝統工芸、祭礼などの生活様式に至るまで、有形・無形問わず独自の優れた文化を花開かせた。それらは脈々と現代に受け継がれ、都市東京の礎となっている。

現場からの コメント



- イベントに出展するブースでの利用を想定しているため、以下2点の条件を満たす製品を希望
①持ち運びが容易なこと／②ブース内で提供できるコンテンツであること

現場情報

※現場への直接のご連絡は行わないでください

生活文化局文化振興部
(企画調整課)

江戸文化の魅力発信、江戸ブランド
(Edo Tokyoロゴマーク等)の管理